

目次

- ヒロシマ平和の灯のつどい（報告） 1
- 広島市議会女性議員との懇談会（報告） 2
- 「女性に対する暴力をなくす運動」街頭キャンペーン 3
- 広島市女性団体連絡会議（ひろしまWENET）からのお知らせ 4

ヒロシマ平和の灯のつどい（報告）



(上) 原爆死没者慰霊碑前を行進する参加者
(下) 外国人観光客も参加して合唱する様子

原爆犠牲者の冥福を祈り、核廃絶、恒久平和の実現を願う「ヒロシマ平和の灯のつどい」を7月31日に平和記念公園で開催しました。

18回目となった今年、国内外の観光客や市民など約100名の参加がありました。

カザフスタン共和国からの留学生カリーナ・ナイマンバエワさんと広島高校生平和ゼミナールのメンバーが「平和の灯」から採火。その火が分火されろうそくを手に参加者は黙祷を献げ、旧ソ連の核実験を止めた歌「ザマナイ」の流れる中、原爆死没者慰霊碑を中心に平和記念公園内を静かに行進しました。

「つどい」の開会前に計画していたピースボランティアによる碑めぐりは、雨のため実施できず、急遽テントの下で碑の説明を聞くこととなりました。約30人の参加でした。（報告：学習部会 澤野道子）

28.7.31 ヒロシマ平和の灯のつどい
フォトグラフ



雨天の中、テントの下で碑の説明を聞く参加者



ひろしまWENET
貴田会長の挨拶



平和の灯から採火する
カリナ・ナイマンバエワさん



フルートの音色に合わせて
「青い空は」を合唱する参加者

広島市議会女性議員との懇談会（報告）



9月16日に広島市議会女性議員とひろしまWENET会員で懇談会を開催しました。

女性議員は安達千代美さん（途中退席）、桑田恭子さん、近松里子さん、中原洋美さん、藤井敏子さん、馬庭恭子さん、村上厚子さん（50音順）の7人、ひろしまWENET会員は21人が参加し、介護保険制度や福祉に関する市政の課題などについて意見交換しました。

参加者から「空き家をグループホームやサロンなどとして地域包括ケアで活用したらいいと思うが、知識や資金がないと実現が難しいので、市に相談機関や資金補助制度を設けてほしい。」といった要望や、「区社協からの提案で助け合いの組織を立ち上げようと話し合ったが、うまくいかなかった。」「大きなマンションで活動しようとしても、そのマンションの外に住んでいる民生委員には対処が難しい。」「今後、女性も含めて高齢になっても働くなど、介護の担い手が減る可能性があり、不安に感じている。また、働く女性が介護休暇を実際に取得できるのか、特に非正規の方は難しく、結局仕事を辞めて介護をせざるを得ない状況ではないか。」「行方不明になる認知症の方が増えているが、家族が見守り続けるのは難しい。」といった問題などについて質問が出ました。

そして、議員からは各議員・会派の取組状況のほか、「市から押し付けられるのではなく、それぞれ地域に合ったものを作り上げないと続かない。今年度、各区の地域包括ケア推進センターの保健師が2名に増員されたので、地域の現状を把握した、地域のプランを作ってもらったと考えている。」「高齢化の時代、介護保険料上昇の抑制につながる介護予防・日常生活支援総合事業（新しい総合事業）であるが、地域で果たしてどこまで機能するのかという課題、現場で起きる小さな問題に取り組む必要があると考えている。」

「市で介護予防・日常生活支援総合事業（新しい総合事業）のモデル事業実施団体を募集したが、応募は募集数に満たなかった。主体的意識をもって取り組む必要がある。」「その人がその人らしく人生を支える介護保険制度になって欲しい。」といった発言がありました。



また、懇談会終了後、地域包括ケアについて、社会福祉士の葉真寺満里子さんを講師に迎えて短時間の学習会を行いました。

参加者からは地域の実態が出され、介護予防・日常生活支援総合事業（新しい総合事業）の問題点や今後の目指す方向性については一定議論できたのではないかと思います。しかし、時間もなく、十分な準備ができていない状況での懇談会でしたので、これをきっかけに学習会や議論する場を引き続き持っていきたいと考えています。

（報告：啓発部会 中嶋典子）

「女性に対する暴力をなくす運動」街頭キャンペーン（報告）

配偶者や交際相手からの暴力、性犯罪、売買春、セクシャル・ハラスメント、ストーカー行為や人身取引など、女性に対する暴力は、女性の人権を侵害するものであり、決して許される行為ではありません。

国は毎年、11月12日～25日を「女性に対する暴力をなくす運動」期間と定め、意識啓発を図っており、広島市もこの運動の一環として、女性に対する暴力の根絶を呼びかけるとともに、被害者に「あなたは一人ではないよ！相談してください」というメッセージを伝えるために市民への街頭キャンペーンを実施しています。

ひろしまWENETも広島市人権啓発部男女共同参画課と国際ソロプチミスト広島一中央の



(上)広島駅南口広場、
(下)八丁堀交差点周辺
でのキャンペーンの
模様



皆さんとともに約20名で、11月12日（土）にJR広島駅南口広場、同月25日（金）に八丁堀交差点周辺において、このキャンペーンの概要や相談窓口等が書かれたチラシ、DV防止啓発リーフレット、ポケットティッシュなどを道行く皆さんに配布しました。

特に学生の皆さんには「デートDVの被害で困っている人がいたら相談窓口が

書かれているので教えてあげてね。」などと話しかけて配布しました。

なお、女性に対する暴力をなくす運動のシンボルマークであるパープルリボンにちなみ、パープル・ライトアップが全国各地で実施されています。広島市内ではエールエールA館と本通商店街アーケードがパープル色にライトアップされました。（報告：広報部会 貴田月美）

11月12日から11月25日までは「女性に対する暴力をなくす運動」期間です

配偶者や交際相手からの暴力、性犯罪、売買春、セクシャル・ハラスメント、ストーカー行為や人身取引など、女性に対する暴力は、女性の人権を侵害するものであり、決して許される行為ではありません。

女性に対する暴力の根絶を呼びかけるとともに、被害者に「あなたは一人ではないよ！相談してください」というメッセージを伝えるため、街頭キャンペーンを実施します。

また、この運動のシンボルであるパープルリボンにちなみ、パープル・ライトアップを実施します。

街頭キャンペーン
平成28年11月12日（土）14:00～15:00 広島駅南口広場
平成28年11月25日（金）13:00～14:00 八丁堀交差点周辺
広島市、国際ソロプチミスト広島一中央、広島市女性暴力相談センター（広島市女性暴力相談センター）が参加します。

パープル・ライトアップ
平成28年11月12日（土）・13日（日）17:00～22:00 エールエールA館
平成28年11月24日（木）・25日（金）17:00～22:00 本通商店街アーケード

デートDV防止啓発パネル展示
県民会館、西区役所、広島市女性暴力相談センター（広島市女性暴力相談センター）などに設置。デートDVについて分かりやすく図解したパネルを展示します。

DVに関する相談は、広島市配偶者暴力相談支援センターへ
電話番号（082）545-7498
相談時間：月～金曜日の10:00～17:00（土日祝、年末年始、お盆休みを除く）

問い合わせ先：広島市女性暴力相談支援センター（広島市女性暴力相談センター）
電話番号：082-545-7498
Eメール：info@hwdv.jp
FAX：082-545-7499
〒730-0001 広島市西区南堀端二丁目2番1号

広島市女性暴力相談支援センター
広島市女性暴力相談支援センター
広島市女性暴力相談支援センター

配布したチラシ



広島市女性団体連絡会議(ひろしまWENET) 団体会員・個人会員募集



ひろしまWENET（ウィネット）は、女性団体・グループ・個人が連帯し、男女共同参画社会の実現に寄与することを目的として、イベント・セミナーの開催や広報活動などを行っています（現在15団体で活動）。わたしたちと一緒に活動してみませんか。団体会員と個人会員を随時募集しています。

- ・対 象 本会の目的に賛同し、広島市域を中心に活動する団体・個人
- ・会 費 団体会員 年額 10,000 円
個人会員 年額 3,000 円
- ・問合せ 広島市市民局人権啓発部男女共同参画課
TEL 082-504-2108
- ・URL <http://www.hiroshima-wenet.net/>



ヒロシマ平和の灯のつどい



DV防止セミナー

広島市女性団体連絡会議(ひろしまWENET) からのお知らせ

2016年度 ひろしまWENET 役員紹介

役 職 名	団 体 名	氏 名
会 長	I 女性会議広島支部	貴 田 月 美
副 会 長	安芸コスモスソントクラブ	宮 田 保 江
副 会 長	アルコ・デ・ヒロシマ	平 木 久 恵
書 記	2000+7・平和	横 光 美 里
書 記	一般財団法人広島市母子寡婦福祉連合会	井 川 敬 子
会 計	2000+7・平和	西 村 宏 子
会 計	広島市未来を考える女性の会	藤 永 雅 子
学習部会長	安芸コスモスソントクラブ	澤 野 道 子
啓発部会長	Human&Network 宙（そら）	中 嶋 典 子
広報部会長	アルコ・デ・ヒロシマ	山 本 紀 子
監 事	国際ソロプチミスト広島	稲 垣 万 由 美
監 事	広島市地域女性団体連絡協議会	中 原 裕 子

DV防止セミナー

内容：なぜDVになったのか、原因は…？ DV経験者の方に講師と一緒に語っていただきます。

日時：2017年2月5日（日） 13:30～15:30

場所：広島市男女共同参画推進センター（ゆいぽーと）5階研修室2・3・4

講師：クロッケ代表 黒瀬茂子さん（DV加害者プログラム、デートDVプログラム・ファシリテーター）

2017国際女性デーひろしま

内容：映画上映会&トーク（予定） 上映する映画については検討中です。

日程：2017年3月5日（日）

場所：メモリアルホール（広島平和記念資料館東館地下1階）



黒瀬茂子さん

WENET ニュース第42号 2016年11月

発行者 広島市女性団体連絡会議（広島市市民局人権啓発部男女共同参画課気付）

責任者 貴田 月美